

*学術的観点から歴史的事実をありのままに表現するため、一部に現代の差別的表現が含まれている場合があります。本誌における氏名・所属等は2018年度時点のものです。最新の情報はWebサイトをご覧ください。

日本常民文化研究所 <http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/>
非文字資料研究センター <http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/>
国際常民文化研究機構 <http://icfcs.kanagawa-u.ac.jp/>

編集後記

本書『神奈川大学日本常民文化研究所年報2018』を刊行いたします。日本常民文化研究所（以下、常民研と略称）の発行する年報としては、今回で第5号目のものとなります。今号では、常民研で継続的に調査研究を実施してまいりました共同研究3件、研究拠点1件、科研費による調査研究1件、受託研究3件、国際常民文化研究機構で推進された6つの共同研究による調査研究について報告しております。巻頭の口絵はカラー図版を掲載し、常民研、国際常民文化研究機構で扱う資料や調査研究の内容をより視覚的に伝えるような表現に変更いたしました。具体的には、今回は各共同研究の紹介や、展示「うみ博」と収蔵資料「小絵馬」・「小さな和船模型」を取り上げております。

また、2018年度は第22回常民文化研究講座・国際研究フォーラム「アジア民具研究の可能性——民具体系と生活構造の比較から——」や、気仙沼大島における国際常民文化研究機構第5回共同研究フォーラム及び関連企画の大島漁協文庫内覧会など、大きなイベントが開催されました。これらに関する報告もご注目いただければ幸いです。

常民研からの情報発信としては、これまでの『年報』・『要覧』の発行、ウェブサイトの運営に加え、講座・研究会・展示などのご案内を逐次行えるようメールマガジンの配信を段階的に進めております。

最後になりますが、常民研の調査研究にご協力いただいている皆さま、本誌にご寄稿いただきました執筆者の皆さま、日頃より常民研の運営に尽力されている事務局スタッフの皆さまに御礼申し上げます。今後とも常民研の研究活動にご支援、ご協力をたまわりますよう、お願い申し上げます。

日本常民文化研究所
須崎 文代

【編集】

須崎 文代 越智 信也 木村 美江

神奈川大学日本常民文化研究所 年報 2018

発行日 2020年2月7日
編集・発行 神奈川大学日本常民文化研究所
〒221-8686
神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL 045-481-5661 (代表)
<http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/>
印刷 株式会社精興社
雑誌コード ISSN 2189-9509

著作権者の文書による許諾がないかぎり、法律が認める場合を除き、本書の全部もしくは一部を複製すること、あるいは送信公開することを禁じます。